

第2回議員団ワンマン10ミニッツを実施！ ゲストは青山・柳瀬 県議会議員、林・井土 市議会議員

11月1日(水)17:00より、かわさき保育会館において「第2回議員団ワンマン10ミニッツ」を実施しました。この取り組みは川崎地域連合の役員が日常的に議員の活動を知り、さらに連携を深めていくための取り組みです。



ゲストと集合写真 WEB参加者も一緒に

第2回目のゲストとして、立憲民主党
あおやまけいいち やなせきちすけ
青山圭一県議会議員、柳瀬吉助県議会議員、
国民民主党 はやしとしお
林敏夫市議会議員、無所属
いどきよたか
井土清貴市議会議員の4名をお呼びして、
10分間の活動報告を行っていただきました。

青山議員からは、市議会議員に初当選してから31年経過した。現在の県議会議員の活動としては、防災対策、治安対策の推進や医療政策を担当している。特に神奈川県はコロナ禍とは関係なく医師・看護師が足りない状況にあり、早急に改善しなくてはならないと語りました。



あおやまけいいち
青山圭一県議会議員
立民(川崎市多摩区)

柳瀬議員からは、学生時代から議員以前に会社経歴、趣味など多岐にわたる話をしていたいただきました。様々な経験や出会いを通して、議員になる決意をし、議員を通じ益々社会のために役に立ちたいと話されました。



やなせきちすけ
柳瀬吉助県議会議員
立民(川崎市宮前区)

林議員からは、川崎市議会の状況(会派など)を説明いただきました。また、地元川崎



はやしとしお
林敏夫市議会議員
国民(川崎市川崎区)

区に対する取り組みをわかりやすい身近な事例を入れながら地元愛を感じることができ活動報告をしていただきました。

井土議員からは、今年の統一地方選の御礼、中原区から地域連合推薦議員の復活などに触れた後、議員歴半年の中で感じたことや今後の政策として、災害時のデジタルサイネージ活用、産後ケア事業の推進などに注力したいと意気込みを語っていただきました。



いどきよたか
井土清貴市議会議員
無所属(川崎市中原区)